

過去のことを英文にしよう

過去時制

松宮思考研究室

A 規則動詞の過去形

1. I **played** tennis *yesterday*.
2. She **studied** English for two hours *last night*.

I **play** tennis every day. 「私は毎日テニスをします」の play は**現在形**といいます。

「昨日もやったけれど、今日もやった。明日もやる」というように、現在を中心として、過去から未来にわたって繰り返し行われる動作は**現在形**を使って表します。

それに対して、**過去のある時期に行われたことや状態について述べるのは過去形**の役割です。**過去に繰り返し行われた動作も過去形**を使って表します。

1. I **played** tennis *yesterday*. 「私は昨日テニスをしました」

規則（変化）動詞と呼ばれる動詞の仲間は、**動詞の原形の後ろに ed をつける**ことによって**過去形**が作られます。

He **liked** her *three years ago*. 「彼は3年前、彼女のことが好きだった」

これは過去のある時期の状態の例です。

like のように **e で終わっている規則動詞は d をつけて過去形**を作ります。

現在形では、主語が三人称単数の場合 He **likes** her. と、動詞に s がつきます。三人称複数や一人称・二人称が主語の場合と動詞の形が違います。でも、過去形はみんな同じです。I liked..., You liked..., She liked..., They liked...

現在形するとき、「うっかり s をつけ忘れた」ということがあったと思いますが、過去形ではそれはありません。よかったですね。

人称表

人称／単複	単 数	複 数
1 人称	I	w e
2 人称	y o u	y o u
3 人称	h e, s h e, i t K a t e, B o b a c a t t h e d e s k y o u r f r i e n d	t h e y K a t e a n d B o b c a t s t h e d e s k s y o u r f r i e n d s

主語の人称による l i k e の変化 (現在形)

人称／単複	単 数	複 数
1 人称	l i k e	l i k e
2 人称	l i k e	l i k e
3 人称	l i k e s	l i k e

主語の人称による l i k e の変化 (過去形)

人称／単複	単 数	複 数
1 人称	l i k e d	l i k e d
2 人称	l i k e d	l i k e d
3 人称	l i k e d	l i k e d

2. She **studied** English for two hours *last night*.

「彼女は、昨夜2時間英語を勉強しました」

“子音字 (しいんじ) + y” で終わる動詞は、y を i に変えて ed をつけます。(×) **studyed**。

“子音字 + y” で終わる動詞は、cry 「泣く」「さけぶ」、carry 「運ぶ」「連れて行く」、try 「試みる」「努力する」などがあります。

例文1 で使われている play は “母音字 (ぼいんじ) + y” なので、そのまま ed をつけています。

この他、数は少ないのですが、規則動詞の中で“1母音字+1子音字”で終わる動詞は、最後の子音字をもうひとつ加えて ed をつけます。

stop → stopped hug → hugged

ただし、visit は、最後の母音に強勢が置かれない（アクセントがない）ため t を重ねずに ed をつけます。visit → visited。

過去を表す語句

過去形を使った英文には、過去を表す語句が登場することがあります。少し紹介します。これらの語句は、ほとんどの場合文の終わりか最初に来ます。

- yesterday 「きのう」「昨日」
- yesterday evening 「きのうの夕方」「きのうの夜」
- this morning 「今朝（けさ）」「今日の午前中」
- last night 「昨夜」
- last Sunday 「この前の日曜日」「先週の日曜日」
- last Friday 「この前の金曜日」「先週の金曜日」
- last week 「先週」
- last month 「先月」
- last summer 「この前の夏」「去年の夏」
- last year 「昨年」「去年」
- five minutes ago 「5分前」
- two hours ago 「2時間前」
- six months ago 「6か月前」
- three years ago 「3年前」
- in 1998 「1998年に」
- then 「その時」

この他、場合によっては、次のような語句も過去形と共に使われることがあります。

- on Tuesday afternoon 「火曜日の午後に」
- this fall 「今年のおち」
- during the spring vacation 「春休み中に」「春休みの間ずっと」

練習問題 1 次の各文の動詞を過去形にして、全文を書きかえてください。
カッコ内の語句も付け加えてください。

(1) My mother plays the piano. (yesterday)

(2) I watch TV. (last night)

(3) He visits his uncle with his family. (last week)

(4) They listen to the CD. (this morning)

(5) Mike studies math. (today)

(6) My teacher talks about Japan. (yesterday)

(7) Angela uses my bike. (last Sunday)

※ Angela=アンジェラ (女性の名前)

(8) I walk to school. (last year)

(9) I carry this bag. (two hours ago).

(10) We need some milk for breakfast.

B 不規則動詞の過去形

3. We **went** to Kyoto *last month*.

4. My father **bought** a new car *last week*.

went は go の過去形です。goed という形はありません。

このように過去形が ed をつけた形にならない動詞を、**不規則（変化）動詞**と呼んでいます。これは覚えてもらうしかありません。

3. We **went** to Kyoto *last month*. 「私たちは先月京都に行きました」

4. My father **bought** a new car *last week*.

「私の父は、先週新車を買いました」

bought は buy 「買う」の過去形です。これも不規則変化ですね。

不規則動詞

過去形が不規則変化する主な動詞を挙げておきます。

- ・ 原形 → 過去形 「過去形の意味」
- ・ begin → began 「始まった」「始めた」
- ・ bring → brought 「持ってきた」
- ・ catch → caught 「つかまえた」「取った」
- ・ come → came 「来た」
- ・ cut → cut 「切った」
- ・ do → did 「した」「やった」
- ・ drink → drank 「飲んだ」
- ・ eat → ate 「食べた」
- ・ fall → fell 「落ちた」
- ・ feel → felt 「感じた」
- ・ find → found 「見つけた」

- fly → flew 「飛んだ」
- forget → forgot 「忘れた」
- get → got 「手に入れた」「～になった」
- give → gave 「与えた」
- grow → grew 「成長する」「育てる」
- have → had 「持っていた」
- hear → heard 「聞いた」「聞こえた」
- keep → kept 「保った」「続けた」
- know → knew 「知った」「知っていた」
- leave → left 「出発した」「残す」
- make → made 「作った」
- meet → met 「会った」
- put → put 「置いた」
- read → read 「読んだ」(発音は[red レッド])
- run → ran 「走った」
- say → said 「言った」
- see → saw 「見た」「見えた」「会った」
- sell → sold 「売った」
- send → sent 「送った」
- sing → sang 「歌った」
- sit → sat 「すわった」
- sleep → slept 「眠った」
- speak → spoke 「話した」
- swim → swam 「泳いだ」
- take → took 「取った」
- teach → taught 「教えた」
- tell → told 「告げた」「話した」「教えた」
- think → thought 「思った」「考えた」
- understand → understood 「理解した」
- win → won 「勝ち取った」「勝った」「優勝した」
- write → wrote 「書いた」

be 動詞については、後ほど項目を設けて詳しくやります。

練習問題 2 次の各文の動詞を過去形にして、全文を書きかえてください。
カッコ内の語句も付け加えてください。

- (1) We come here. (two days ago)
- (2) They cut the tree. (last year)
- (3) I eat the apple pie. (yesterday)
- (4) He flies in the sky in his dream. (last night)
- (5) She gets up at six thirty. (this morning)
- (6) Meg has a dog. (two years ago)
- (7) We leave home early. (today)
- (8) I meet her. (last week)
- (9) Bob puts it into the pot.
- (10) I read the book. (on Wednesday)
- (11) They swim in the river. (yesterday afternoon)

C 一般動詞を使った過去の否定文

5. We **did not** take *any* pictures.

6. She **didn't** like fish.

We **took** some pictures. 「私たちは何枚かの写真を撮った」
「私たちは写真を何枚か撮った」

上の文を**肯定文**（こうていぶん）と呼んでいます。これに対し、例文5のような文を**否定文**（ひていぶん）と呼んでいます。

5. We **did not** *take* any pictures.
「私たちは写真を1枚も撮りませんでした」

「～ではない」や「～しない」という意味を表す文を**否定文**と言うのでしたね。動詞 **take** という動作を「しない」という内容を表します。

一般動詞を否定する場合、**do** や **does** を登場させて、そのあとに **not** を置く方法を1年生のときに習いました。これは現在時制の場合です。

took のように**過去形**となっている文では **do**, **does** の**過去形の did** を登場させます。そしてそのあとに **not** を置きます。助動詞が過去形になったので、動詞の過去形 **took** は、**原形 take** に戻します。

5の例文では、**some** を **any** にします。疑問文・否定文では **any** を使います。この表現は正確ではありませんが、ここでは説明を控えておきます。直接の答えにはなっていないのですが、『中学英単語』の **any** の回をご覧ください。

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~chick/words100/101-150/109any.html>

6. She **didn't** like fish. 「彼女は魚が好きではありませんでした」

これは She **liked** fish. の否定文です。

did not は **didn't** と短縮することができます。

fish は数えることもあるのですが、多くの場合複数形にはしません。例文中の fish は「魚というもの」くらいの意味を表しています。

練習問題 3 次の各英文を否定文に書きかえてください。

- (1) I wrote a letter this afternoon.
- (2) He sold his car last year.
- (3) She sang the song.
- (4) They sat on the rock.
- (5) We ran very fast then.
- (6) Sara listened to the CD yesterday.
- (7) I used your bike.
- (8) John heard the strange sound last night.
- (9) We saw him today.
- (10) She played tennis after school today.

D 一般動詞を使った過去の疑問文

7. **Did** you *have* a good time yesterday? -- Yes, I **did**.
8. What **did** he *buy* in Yokohama? -- He **bought** some cake.
9. Who **bought** it? -- Paul **did**.

疑問文とは、「～ですか」「～しますか」と相手にものをたずねる時に使う文の種類ですね。

一般動詞を使った文の疑問文は、**do** や **does** を主語の前に置く。これは1年生の時に習いました。**過去**のことについて述べている文では、**did** を使います。

You **had** a good time yesterday.

「あなたは昨日楽しい時間を過ごしました」

この文のように、普通に「～である」「～した」「～しなかった」と事実や考えを述べる文を**平叙文**（へいじょぶん）と呼んでいます。

これに対し、例文7～9のような文は、相手にものをたずねています。質問しているので**疑問文**（ぎもんぶん）と呼んでいます。

上の平叙文から疑問文をつくってみます。**had** という一般動詞が過去形なので、助動詞の **do** の過去形 **did** を一番最初に置きます。あとの順序は同じですが、**had** を原形の **have** に戻します。

できあがった疑問文が、例文7です。

7. **Did** you **have** a good time yesterday? -- Yes, I **did**.

「あなたは昨日楽しい時間を過ごしましたか」「はい、過ごしました」

No で答える場合は **No, I didn't.** 「いいえ、過ごしませんでした」となります。

what や who, how, where, when などの疑問詞を使った疑問文では、使われている疑問詞や疑問詞と 1 まとまりになっている句は、一番前に出ます。

He bought some cake in Yokohama. 「彼は横浜でケーキを買いました」

という文の下線部の部分が不明であるとしします。ケーキを買ったのか、シューマイを買ったのか、それともクッキーなのか、分からないのです。

その時に登場するのが what です。

(×) He bought what in Yokohama.

疑問詞は一番最初に来ます。そして、主語 he の前に助動詞の did が必要です。bought は原形の buy に戻します。

8. **What did he buy in Yokohama?** -- He bought some cake.

「彼は横浜で何を買いましたか」 — 「彼はケーキを買いました」

応答文ですが、he bought はよく分かっていることなので、Some cake. とだけ答えることもあります。

cake は数えることもあり、a cake や cakes で文中に出てくることもありますが、some cake 「いくらかのケーキ」と数えないこともあります。例文の日本語訳では「いくらかの」は訳しませんでした。

How many notebooks did you buy? -- (I bought) Five notebooks.

「あなたは何冊のノートを買ったのですか」 — 「5冊です」

「あなたはノートを何冊買ったのですか」 — 「5冊です」

(×) How many did you buy **notebooks**?

数をたずねる時には “How many 名詞の複数形” を使います。まとまって文頭に出ます。切り離して置いてはいけません。

who や what などの疑問詞自身が、英文の**主語**となる場合があります。その場合、助動詞 do, does, did は使われません。

(注) 主語とは、「だれが～する」「何がどんなだ」の「だれが」「何が」に当たる部分の言葉です。

「だれがそれを買ったのですか」「それを買ったのはだれですか」という意味の英文を作る場合、下の2文は誤りです。

(×) Who did buy it? (×) Did who buy it?

助動詞 did は、英文の主語より前に出て疑問文であることを知らせてくれます。Did you...? Did she...? という具合です。

しかし、疑問詞が主語の場合、Did who...? とはできません。疑問詞が文の先頭に立つという決まりがあるからです。

そうかといって、Who did buy it? ともできません。did は〔主語〕よりも前に出ることによって価値が出てくる単語です。主語の who よりも後ろにいるのでは意味がありません。したがって、すねて出てこないのです。その場合、過去であることを表すために、動詞 buy には過去形になってもらわなければいけません。Who bought it? ができあがります。

ただし、実際には Who did buy it? という英文もあります。この場合の did は疑問文を作るためのものではなく、動詞 buy を強調するために働いています。「だれが実際にそれを買ったのか」というような訳になり、「買うとは思ってなかったのに本当に買っちゃったのね」というような意味を表すことができます。この用法は高校で習う範囲になります。

9. Who bought it? -- Paul did.

「だれがそれを買ったのですか」 — 「ポールです」

この質問に対する答え方を見てみましょう。日本語訳を見ると (×) Paul is. や (×) It is Paul. と答えたくなるでしょう。しかし、Paul bought it. という内容を伝えるのが目標のはずです。

bought it は、質問者も分かっているので、わざわざ言わなくてもいいのです。

その代り、bought が一般動詞の過去形なので、bought it の代役として did に登場してもらいます。現在形ならば does, do が来ます。これらを〔代動詞〕と呼んでいます。

練習問題 4 次の各英文をカッコ内の指示に従って書きかえてください。

(1) Bryan played the piano yesterday.

(疑問文にして、Yes で答えて。Bryan=ブライアン、男性の名前)

(2) I went to Los Angeles last week.

(I を you にかえて疑問文にし、No で答えて。Los Angeles=ロサンジェルス)

(3) Emma came to the party.

(疑問文にして、No で答えて。Emma=エマ、女性の名前)

(4) I visited my uncle last Sunday.

(I を you にかえて下線部をたずねる疑問文に。必要ならば他の単語もかえること)

(5) George used my desk.

(下線部をたずねる疑問文に。応答文も書いて。George=ジョージ)

(6) We met five students there.

(we を you にかえて、下線部をたずねる疑問文に)

(7) I got up at seven this morning.

(I を you にかえて、下線部をたずねる疑問文に。)

E be動詞の過去形

10. I **was** a teacher *five years ago*.
11. He **wasn't** so busy yesterday.
12. **Was** it cloudy last night? -- No. It **was** rainy.
13. Where **were** you last Saturday? -- I **was** at home.

人称表

人称／単複	単 数	複 数
1 人称	I	w e
2 人称	y o u	y o u
3 人称	h e, s h e, i t K a t e, B o b a c a t t h e d e s k y o u r f r i e n d	t h e y K a t e a n d B o b c a t s t h e d e s k s y o u r f r i e n d s

主語の人称による be 動詞 の変化 (現在形)

人称／単複	単 数	複 数
1 人称	a m	a r e
2 人称	a r e	a r e
3 人称	i s	a r e

主語の人称による be 動詞 の変化 (過去形)

人称／単複	単 数	複 数
1 人称	w a s	w e r e
2 人称	w e r e	w e r e
3 人称	w a s	w e r e

各人称の主語に対応する be 動詞の過去形は上の表のとおりです。

am → was, are → were, is → was

と覚えてもらっても構いません。

他のヨーロッパの諸言語では、動詞の変化形は人称・単複ごとに違うので、過去形でも6種類あるものがあります。英語は変化形が少ない方なので、文句を言わずに覚えてください。

10. I **was** a teacher *five years ago*. 「私は5年前教員でした」

11. He **wasn't** so busy *yesterday*.

「彼は昨日そんな忙しくありませんでした」

be 動詞を使った文の否定文は、be 動詞の後ろに not を置くのでしたね。
was not の短縮形は、wasn't です。

例文11中の so は「そんなに」「とても」という意味の単語です。very に近い意味ですが、very よりも感情が入るといいます。女性が好んで使うという話を聞いたことがあります。

12. **Was** it cloudy *last night*? -- No. It **was** rainy.

「昨夜はくもっていましたか」 — 「いいえ。雨でした」

be 動詞の疑問文は、主語と be 動詞の位置を逆にするのでしたね。

No で答える時、No, it wasn't. となりますが、今回は答える人がじれったくなつたのか No. だけにしておき、どんな天気だったかを教えています。

Yes の場合は、Yes, it was. と答えます。

13. Where **were** you last Saturday? -- I **was** at home.

「あなたは先週の土曜日、どこにいましたか」 — 「家にいました」

where, when, what, who, how などの疑問詞は、be 動詞よりも前に置かれます。

応答文についてですが、**I was home.** と **at** を抜いた英文も使われることがあります。意味は変わりません。

また、**I was** の部分は明らかなので、実際の会話では **At home.** とだけ答えることもあります。

Who was there last night? -- Jennifer was.

「だれがそこにいたのですか」 — 「ジェニファーです [でした]」

Jennifer was there last night? の **Jennifer** の部分がわからない場合、上の文のようにたずねます。

この文は 疑問詞 **who** が主語であるため、**was** が **who** の前に出られません。したがって、平叙文の語順と変わりません。

応答文は、**Jennifer was.** と **be** 動詞でとめておくのが普通です。

練習問題 5 次の各英文をカッコ内の指示に従って書きかえてください。

(1) **They are good friends.** (過去形の文に)

(2) **I am free now.** (**now** を **yesterday** に替えて正しい文に)

(3) **It was sunny in Tokyo yesterday.** (疑問文にして、**Yes** で答えて)

(4) **She was in the park.** (否定文に)

(5) **This pen is 500 yen** (下線部をたずねる疑問文に)

F 過去進行形

14. I **was sleeping** *then*.
15. We **weren't washing** my father's car *at two o'clock*.
16. **Were you studying** English *then*? -- No, I **wasn't**.
17. What **was he doing** *at that time*? -- He **was swimming**.

She is sleeping. 「彼女は眠っています」「彼女は眠っているところです」

上の例文は**現在進行形**です。“be 動詞+動詞 ing”は**進行形**の形です。

be 動詞の部分を過去形にすると、**過去進行形**ができあがります。過去のある時点で、その動作が進行中であったということです。

過去進行形の文には、よく **then** や **at that time** が使われます。「その時」という意味です。過去のある時点を指しているのですね。

14. I **was sleeping** *then*. 「私はその時、眠っていました」

I **slept** for seven hours. 「私は7時間眠りました」

こちらは、ただの**過去形**です。違いがわかるでしょうか。

was sleeping の過去進行形の方は、**then** より先に **sleep** という動作が始まって、**then** のときには **sleep** という動作が進行中でまだ終わっていない。こういうことを伝えているのです。

過去形は、短いできごと、すぐに終る行為、長い状態、繰り返し起ることなど、過去におけるさまざまなことを表すことができます。例文の **slept** は、比較的長い状態を表していますね。

We aren't washing my father's car now.

「私たちは今、父の車を洗っていません」

We didn't wash my father's car.

「私たちは、父の車を洗いませんでした」

15. We weren't washing my father's car at two o'clock.

「私たちは2時の時点では、父の車を洗っていませんでした」

過去進行形の否定文は、be 動詞の後ろに **not** を置きます。短縮してもかまいません。was not → wasn't, were not → weren't。

例文の15の状況では、2時より先に洗い終わっていたかもしれません。また、2時より後に洗い始めたかもしれません。とにかく2時の時点では、wash という動作は行われていなかったのです。

aren't washing は現在進行形で、「今は洗っていない」という意味で、すでに洗い終わっているかもしれませんし、これから洗うのかもしれません。

didn't wash は単純過去形で、「私たちは洗わなかった」と言っています。父の車は汚いままかもしれませんし、だれか別の人が洗ったかもしれません。

16. Were you studying English then? -- No, I wasn't.

「あなたは、そのとき英語を勉強していましたか」

— 「いいえしていませんでした」

過去進行形の疑問文は、平叙文の主語と be 動詞の位置を入れ替えます。これは be 動詞の文の疑問文の作り方と同じですね。

Yes で答える場合は、Yes, I was. となります。

What is he doing now? 「彼は今、何をしているのですか」

現在進行形の疑問文ですね。動詞自体も分からない時は do what を使うので

したね。もちろん疑問詞 **what** は前に行きます。

先ほどの現在進行形の文の **be** 動詞を過去形にしてやれば、過去進行形になります。

17. What was he doing at that time? -- He was swimming.

「彼はその時、何をしていたのですか」 — 「彼は泳いでいました」

at that time も **then** と同じような意味を表します。細かい話をすると **at that time** は、現在との比較をより意識しています。また、ここでは必要ありませんが、**then** は未来を指して「その時」と言うこともできます。

swim は **m** をもう 1 つ加えて **ing** をつけます。

練習問題 6 次の各英文をカッコ内の指示に従って書きかえてください。

- (1) He played tennis. (**then** を文末につけて過去進行形の文に)
- (2) I didn't study English. (**at that time** を文末につけて過去進行形に)
- (3) Did they run? Yes, they did. (**then** を文末につけて過去進行形に)
- (4) I'm watching TV now. (**now** を **then** にかえて過去進行形に)
- (5) Are you sleeping now? (**now** を **at that time** にかえて過去進行形に)
- (6) She isn't washing the dishes now.
(**now** を **then** にかえて過去進行形に)